

育成 ニュース

令和7年度近畿リーダー養成研修会のご案内

近畿手をつなぐ育成会連絡協議会が主催する近畿リーダー養成研修会について、令和7年度は京都育成会が担当で開催します。多くの皆様の参加をお願いします。

- 1 開催日時 令和8年2月5日(木) 13時30分～16時
- 2 会場 ハートピア京都(京都府立総合社会福祉会館)
- 3 テーマ・趣旨 「想いを紡ぐ育成会、これまでもそしてこれからも」

全国の多くの育成会で会員の高齢化や会員数の減少が進む一方で、若い会員の入会は思うように増えず、育成会の運営は次第に厳しさを増しています。しかし、このような状況下においても、私たち育成会の活動を求めている人たちがいます。障害があっても参加できる活動、参加することで仲間がいることに喜びを感じることができる活動、育成会だからこそできる活動など、規模は小さくなくても、活動そのものに限界はありません。参考となる事例を持ち寄り、何ができるか、どう工夫すればできるか、改めて考えてみたいと思います。

- 4 次第 13:00～ 受付 13:30～ 開会
13:40～ 基調講演 全育連常務理事兼事務局長 又村あおい氏
14:10～ パネルディスカッション(各県市育成会)
「会員のニーズに沿って変えていく活動づくり」
16:00 閉会

- 5 対象 近畿の育成会会員(定員80名)
- 6 参加費 京都育成会の会員については、育成会が負担します。
- 7 申込み 1月22日(木)までに、事務局(TEL322-1070)まで。

秋の日帰りバスツアー「神戸須磨シーワールド」見学

令和7年10月25日(土)、秋の日帰りバスツアーで神戸須磨シーワールドに行ってきました。本能寺会館をスタートし、四條大宮を經由、バスの中では自己紹介のあと、皆でビンゴゲームなど楽しみ景品をもらったりして親睦を深める機会となりました。



その後、バスの中で昼食をとり、上田会長からシーワールドの場内案内がありました。皆さんそれぞれにどこから見学するかスケジュールを決め、現地到着後は、小グループでの行動となりました。雨天の予報にもかかわらず、なんとか傘不要で場内見学できました。帰りに少し降り始めましたが、大した雨にならず助かりました。シャチやイルカのショーも並ぶことなく観る事ができました。コーヒータイムを取っておしゃべり等、ゆっくり楽しい一日を過ごしました。(副会長 尾高)

近畿リーダー養成研修会のご案内、秋の日帰りバスツアー報告：① 関西万博お手伝いほほえみ広場に参加、京遊連様から助成金：② 京都市ゆうあいボウリング会のご案内：② 音楽のとびらコンサートのご案内、弁護士講座の報告、専門家講座のご案内：③ 組織だより：④ 青年学級だより：⑤ 賛助会員申し込みお礼、事業企画より「お取り寄せ商品」頒布お知らせ、活動計画、相談件数、支部だより：⑥

大阪・関西万博 全育連イベントでのお手伝いに行ってきました

10月8日（水）から10日（金）までの3日間、大阪・関西万博において、全国手をつなぐ育成会連合会が主催する「障害者の文化芸術国際フェスティバル」が開催され、京都育成会からは延べ16名の皆さんがボランティアとして受付や会場整理の業務に従事しました。障害のある人たちによる島根県の「石見神楽」や、障害の有無や年齢、性別、国籍に関係なく自由に舞い踊る「インクルーシブ・ディスコ」などを大勢の方々に楽しんでいただきました。



『2025 ほほえみ広場～ともに考えよう共生社会～』に参加しました

令和7年10月18日（土）、KBS ホールにて開催されました。記念式典の他、授産製品の販売では、山科工房のコーヒー豆等の販売、舞台パフォーマンスでは、よさこい踊り隊とコールいくせいのメンバーによるステージ発表がありました。（副会長 尾高）



京都手をつなぐ育成会『第33回福祉研修大会』を行いました

第33回福祉研修大会は、例年は土曜日開催でしたが、今年は11月7日の金曜日開催しました。講師は立命館大学の斎藤真緒教授にお願いしました。専門の家族社会学から、また京都ケアラーネットの共同代表の立場から、これからの障害者福祉のあり方を講演してもらいました。



ご自身も障害児の親としての経験やイギリスでのエピソードを交えて、介護を抱え込む親、巻き込まれる家族、そして孤立したケアラーによる、なくなる介護殺人事件、そのために、家族間で問題を抱え込まない重層的なケアラー支援を話されました。

斎藤先生は講演後、自身の生活の場である大津市でのケアラー支援条例の立ち上げ講演に向かわれました。（副会長 松若）

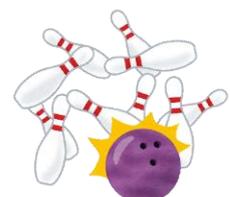
京遊連様から助成金をいただきました

11月28日（金）、京都ブライトンホテルにて、育成会を含む27の福祉団体等に対し、公益財団法人京遊連社会福祉基金様から活動助成金をいただきました。育成会は毎年、本人と家族の交流を深める事業に助成金をいただいております。今年度も30万円をいただきました。本人活動のために使わせていただきます。



京都市ゆうあいボウリング大会のご案内

日時 令和8年2月14日（土）午前10時30分競技開始
会場 MKボウル上賀茂（北区上賀茂西河原町）
参加資格 京都市内在住で療育手帳の交付を受けた満12歳以上（令和7年4月1日現在）の知的障害者
定員 60名（定員になり次第締切）
競技 2ゲーム合計得点で順位決定 参加費 無料
申込み 1月28日（水）までに育成会事務局まで（TEL322-1070）



♪♪「吹奏楽団音楽のとびら」コンサートのご案内♪♪

日時：令和8年3月10日（火）13時30分～15時（開場12時30分）

場所：京都コンサートホール（左京区下鴨半木町・地下鉄「北山駅」南へ徒歩5分）

主催：京都知的障害者福祉施設協議会

演奏：吹奏楽団 音楽のとびら 曲目：ディズニーやアニメの曲など 参加費：入場無料

申込み・問合せ 令和8年1月21日（水）までに事務局まで（TEL322-1070）

第2回弁護士法律講座の報告

テーマ 『障害者差別解消法と障害者虐待防止法の改正のポイント

～差別があるから虐待が起こる～』

令和7年10月2日（木）、つくし法律事務所の民谷渉弁護士をお迎えして標記講座を行いました。

障害のある人に対する差別や虐待は、私たちの日常生活の中で少なからず起こりえる事柄です。標題の2つの法律は障害のある人の尊厳を守り、権利を擁護するものです。

まず、**障害者差別解消法**についてお話くださいました。障害を理由とする差別は以下の2つが挙げられています。

【差別的取扱い】

1. 障害を理由としてサービスや各種機会の提供を制限したり拒否をする。
2. 合理的配慮の不提供（障害のある人が、障害のない人と同等にサービスなどの提供を受けられるよう問題となっている「社会的障壁」を除去するために行う対応をしない）

今回の改正では、事業者による合理的配慮の提供が義務化されました。事業者は障害のある人の申し出に対して、**過重な負担のない範囲で対応について真摯に検討することが求められます。**

次に**障害者虐待防止法**について、この法律の正式名は「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援に関する法律」と言い、虐待をしてしまった養護者（親や支援者）に対する支援のための措置等も定められています。虐待の種類には次の5つが挙げられます。

1. 身体的虐待 2. 性的虐待 3. 心理的虐待 4. ネグレクト（放棄・放置） 5. 経済的虐待

これらの行為が発見された時は、市町村への通報義務があります。またこれらの行為に対して刑事罰が科せられます。

障害者団体である育成会では、差別や虐待にあった人の相談を受けるなど、この2つの法律に関して様々な立場で関わる可能性があります。相談を受けた時に適切な対応ができるよう研修等を重ねていくことが大切です、と話されました。

参加者からは「内容をわかりやすく、ポイントを絞ってご講義くださり良かった。親子であっても、障害者本人の意向を尊重する接し方をしていきたいです」と感想がありました。

（相談部会 日根野、杉本）



第2回専門家による講座のご案内：『強度行動障害の人の暮らしについて』

日時：令和8年1月15日（木） 10：00～12：00

場所：育成会事務所3階会議室 25名程度

講師：京都手をつなぐ育成会 工房“七” 所長 櫻井 基生氏

申込：令和8年1月8日（木）までに事務局までお申し込みください（TEL322-1070）

組織だより 令和7年12月

★令和7年度 第4回近畿手をつなぐ育成会連絡協議会役員会

10月6日（月）、標記会議がリモートで開催されました。全国手をつなぐ育成会連合会から中央情勢の報告があり、厚労省入所施設の在り方検討会に佐々木会長が参画、地域移行のテーマに対して、地域の受け皿がないまま議論できないと発言されていました。

★令和7年度 近畿大会 本人大会 第2回実行委員会

10月13日（月・祝）、西宮市で標記委員会が開催されました。11月29日に行われる近畿大会・本人大会に向けて、本人達の要望をまとめた決議文の内容確認や発表者を決めました。近畿の各育成会から一人ずつ発表しますが、京都からは伏見支部の水島さんに決まりました。

★令和7年度 障害福祉委員会

10月20日（月）、標記委員会が、京都市社会福祉協議会の主催で開催されました。議題は京都市に対する「今後の障害保健福祉施策に関する要望書」の提出で、たたき台を基に各障害者団体から意見が出されました。要望としては、障害者が安心して地域生活の継続と地域移行が図れるよう努めてほしいことや、近年の災害の激甚化を鑑みて、障害者も参加する避難訓練の実施や福祉避難所の運営に、当事者も含まれることを要望しています。

★京都障害児者親の会協議会 第3回研修・交流会「福祉制度や事業所とつながるために」

11月4日（火）、標記研修会に参加しました。今年度から、昨年度までの「役員・リーダー等研修会」から「研修・交流会」に名称を変更しましたが、今回も育成会から若い会員さんも参加してくださいました。京都障害児者親の会は、京都府の北から南までの障害児者の団体が構成していますが、今回は福知山から相楽郡まで、たくさんの参加がありました。それだけ皆さんの関心が高いテーマだったようで、グループワークでしたが、どこも熱心に議論されていました。軽度の精神障害の子供さんが、病院等の拒否があり、かろうじて医師にお母さんが状態を話すことで相談できたり、親の会がお母さんの居場所になっているとお話しされました。育成会も、これまで以上に家族にとっての居場所となれるよう、行事等検討していきたいと思えます。

★京都府障害者施策推進協議会

11月19日（水）、標記協議会が開催されました。議題は京都府障害者・障害児総合計画の実施状況で、京都府から主な項目についての説明がありました。また、府から出席者に一言ずつ意見を求められたので、育成会からは福祉人材の確保と育成のさらなる支援と、福祉人材の給料のアップを国にお願いして頂くよう話しました。また障害児者に関する法律、障害者差別解消法や合理的配慮の啓発も府から話されたので、育成会からは「あいサポート運動」（認知症サポーターの障害者版）に取り組んでほしいとお願いしました。

★令和7年度 京都府に対する要望活動

11月25日（火）、京都障害児者親の会協議会から京都府に標記要望をしました。親の会は京都府の障害者団体の集まりですので、多岐にわたる要望をされます。育成会からは、強度行動障害児者に対する支援の強化、障害児者家族への支援の強化、障害福祉職の人材確保対策の強化とともに国には職員の報酬のアップの要望、災害時における障害のある人の安全確保と防災訓練の当事者の参加をお願いしています。京都の育成会も、発足以来本人や家族の困りごとを自治体に要望して、一つずつ解決してきました。まだまだ課題は山積していますが、引き続き自治体や国に要望していきたいと思えます。

〜〜〜青年学級だより〜〜〜

1291回『スポーツ教室』10月19日

今回の日曜教室は、スポーツ教室です。森本先生、門間先生が毎月の「スポーツクラブ」で毎回楽しみながら体を動かすメニューを考えてくださり、クラブ参加者の評判も良いことから、今年、「日曜教室」で取り上げることとなりました。



場所は近衛中学体育館です。以前、育成会の運動会を開催していたこともあり、ほとんどの参加者にとっては懐かしく感じられたようでした。今西校長先生、梶田教頭先生も覗いてくださいました。まず、門間先生指導のもと、ボール運びやラダー(ハシゴ)を使ったケンケンパーで楽しく遊びながら体をほぐしました。

次に森本先生の指導の下、スポーツ教室らしい、スピード感をもったメニューに移ります。30



センチ四方の小さなマットの上で、両手両足を激しく動かします。これは難しい!! 厳しい!! 森本先生の年齢を感じさせない軽やかな動きに一同驚きを隠しきれません。フリスビーを使ったゲームも盛り上がりました。最初、フリスビーはなかなかうまく飛びませんがコツをつかむと風を切るようにスーッと遠くまでとばすことができます。敵陣に飛ばして当てられた人は退陣となります。柔らかいフリスビーを使ったため、安全で楽しいので来年のスポーツ大会にお勧めです。

1292・1293回『クラフト』11月17日・30

クラフトでは「クリスマスリース」に挑戦しました。いつものように室田先生、上手先生が工夫してくださった題材でした。作り方は、紙の皿の真ん中をくりぬき、周りに両面テープを貼っていきます。上から毛糸を巻き付けていくのですが、これがことのほか大変でした。毛糸と毛糸が離れすぎてもくっつきすぎてもきれいに仕



上がりません。中には毛糸がもつれてしまう人もいましたが、先生方のフォローで何とかクリアできました。巻き終わると飾りつけをボンドで付けて完了です。みんな出来上がったものを得意げにみせてくれた姿が印象的でした。



(ひかり学園 植田)

《青年学級よりお知らせ》

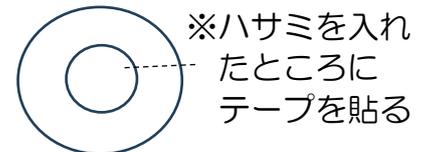
○令和8年1月11日に行う『新年のつどい(初詣)』の申込みは12月21日が〆切りです。①岡崎神社、②平安神宮、③吉田神社、④ひかり学園に残る、希望のコースを選択して申し込みください。

○令和8年1月18日に行う『お茶会』の申込みは1月11日が〆切りです。ひかり学園で行いますのでお間違いなく。

紙皿でつくる
「クリスマスリース」

- 用意するもの
紙皿・毛糸・ビーズや
ボンボンなどの飾り
両面テープ・ボンド・
セロテープ・ハサミ
※100均で全て揃います

- 紙皿をはさみで切って
ドーナツ型にする



- 両面テープを貼り、
毛糸を巻き付ける



- 天地を決めて余った毛糸
で吊るしヒモを作る

- ボンボンやビーズなどの飾りを
ボンドでつければ出来上がり



賛助会員にお申し込みいただき心より感謝申し上げます（敬称略）

吉田 博美 吉田 裕志 鵜飼 五郎 尾高 伸夫 神田 美保

○事業企画部よりお知らせ○ 毎年ご好評いただいています「お取り寄せ商品」を頒布いたします！

事前に注文をしていただいて以下の商品を頒布いたします。

仕入価格が値上がりしたので、申し訳ありませんが頒布価格を改定させていただきました。

また、前回注文数が少なかったため、だしパックの取り扱いを今回は見合わせといたしました。支部長さんまたは事業企画部委員さんに申し込んでください。

（締め切りは令和8年1月16日（金）です。お渡しは2月以降になります）



品名	価格	品名	価格	品名	価格
ひじき 50g	650円	カットわかめ 30g	600円	わかめごはん 100g	500円

【無料電話・メール相談等本部受付件数】

≪10月の相談件数≫

- 無料電話・メール等相談受付 合計9件
法律2件・医療1件・療育5件・施設1件
- 弁護士法律相談 16日(木)2件
- 専門家による相談
・27日(月)1件 “七” 櫻井所長
・京都市障害者相談員による相談件数
第2期 令和7年7月～9月 27件

≪11月の相談件数≫

- 無料電話・メール等相談受付 合計10件
療育9件・施設1件
- 弁護士法律相談 20日(木)2件

法律相談(無料) 9:30～12:30

12月18日(木) 担当弁護士 民谷 渉氏
令和8年1月22日(木) 担当弁護士 東岡 由希子氏
当番の相談員もいます。お気軽にお越しください

相談会場：京都手をつなぐ育成会
(右京区西京極新明町 38-3)



【令和8年1月活動計画】

- 1/10 役員例会
- 1/11 青年学級「初詣」
- 1/12 はたちを祝うつどい
- 1/15 コールいくせい練習
- 1/16 キャラバン隊実演（大原小中学校）
- 1/18 青年学級「お茶会」
- 1/20 文化委員会
- 1/21 支部長会
- 1/22 弁護士無料相談



【支部だより】

- 東部 1/31 新年親子のつどい(岡崎茶寮豆狸)
- 伏見 1/25 新年親子のつどい(三栖会館)
- 北区 1/25 新年親子のつどい(がんこ高瀬川二条苑)
- 中京区 1/25 お好み焼きを焼こう(よしだ学園調理室)
- 右京区 12/19 学習会(育成会事務所)
1/25 新春を祝うつどい(花ごころ)
- 西京区 12月中に各家庭にクグロフ(お菓子)の配布

知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

病气やケガが絶えない…
成人病や生活習慣病に備えたい…
他人の物を壊してしまった…
虐待・雇用現場での差別など人に相談しにくい悩みがある…

このようなお困り事に心当たりがある方に…

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

ぜんち共済株式会社 0120-322-150

関東財務局長(少額短期保険)第14号
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階
【2020年1月作成 19-TC06633】

平日9時～17時/土日・祝日・年末年始を除く
URL: <http://www.z-kyosai.com/>

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの **あんしん保険**

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの **こども傷害保険**

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、弁護士がサポート

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

〒604-8141 京都市中京区錦雲通高倉西入泉正寺町334 日昇ビル2階
京都フィナンシャルパークス内
TEL:075-253-6848 FAX:075-253-6846 <https://www.kyoto-insurance.com/>

株式会社京都インシュアランス